

東京都立日野高等学校の次の10年に向けて

令和7年4月1日に第19代東京都立日野高等学校長に着任いたしました米山琢児です。

どうぞよろしく願いいたします。

本校は開校から60年間、多くの卒業生を世に送り出し、社会で活躍する人材を育成してきております。

また、一昨年大規模な改築工事を終え、都内最大規模の体育館（バレーボールコート3面）、新しいグラウンド（7月頃完成予定）（野球、サッカー、テニスコート4面他）および教室、天体ドーム、最新のDX設備等を備えた学校となりました。教育課程についても充実した選択科目を置き、大学入試に対応したカリキュラムを編成しております。教職員も生徒一人一人に寄り添い授業や部活動の指導に当たっています。

今年度は11月に創立60周年記念式典および竣工式をあわせて執り行う予定です。

このホームページをご覧になっている中学生の皆さんは、ぜひ一度本校に見学に来ていただき他に類を見ない新しい学習環境を肌で感じていただきたいと思います。そして高校生活3年間の選択肢に是非、東京都立日野高等学校をご検討いただきたいと思います。

次の本校の10年の歴史の基礎を作る生徒の一員となって仲間と自分を高めていきましょう。

●次の10年の基礎作りに向けて次にあげる項目に力を注いで参ります。

- ・「考えさせる授業」を通して生徒の思考力を養い、判断力、表現力を高め、学力の向上を図ります。
- ・次の10年を見据えた進路指導体制の基盤を作っていきます。
- ・生徒が主役の特別活動を充実させて、生徒一人一人が「日野高校で良かった」と実感できる学校にします。
- ・日野高DXを通してデジタル技術を活用し社会や生活をよりよい方向に変えていく姿勢や社会の課題を解決する基礎力を養い、未来のDX社会を生きる人材を育成いたします。

●主な研究指定校等

「DXハイスクール」（高等学校DX加速化推進事業）【文部科学省】令和6年度～

- ・DXを活用し、よりよい学校生活を目指します。
- ・「情報Ⅱ」の必修化

「教育データ利活用実証研究校」【東京都教育委員会指定】令和6年度～

- ・「教育ダッシュボード」を使用し、様々なデータをあらゆる視点から分析し、日常の教育活動に活かすことを目的としています。

「情報活用能力育成研究校」【東京都教育委員会指定】令和6年4月～令和8年3月

- ・新版「情報活用能力#とうきょうモデル」を作成する。
- ・東京都教育委員会で作成したデジタル教材の実践事例を作成します。

- ・情報活用能力年間指導計画例及び実践動画を作成し、他課題に応じた研究を行います。

「生成 AI 研究校」【東京都教育委員会指定】令和 5 年 9 月～

- ・生成 AI を授業や生徒の活動等で活用し、生成 AI を補助的役割として活用する研究を行います。

「Tokyo-IBL ハイスクール事業」(TIPS-Type3)【東京都教育委員会指定】令和 7 年度～

- ・グループで設定したテーマに基づく探究活動を推進します。